



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日原爆先生の話を聞くまで、戦争と言うものがここまで悲惨でむごいものであることを知りませんでした。先生のお父さんが爆心地で見、そして経験されたことは、想像することができません。日本とアメリカの両国籍を持っている者として、複雑な気持ちで私は先生のお話を聞いていました。アメリカがそんなにひどい国であるとは、知りませんでした。しかし、家で父から日本も戦時中に、多くの悪いことをし、それが最後に広島と長崎への二つの原爆投下につながったのだ、ということも学びました。

国と国との戦いである戦争は、人々の一人一人の心の中にある自己中心とそこから出て来る憎しみが源なのではないか、と思います。戦争は、二度と繰り返してはならない悲劇です。このような間違いがこれから決して起きないようにするためにも、私たちは、一人一人が自ら自分の自己中心を捨てて、他の人たちを愛し、ゆるして行ける人間にならなければいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原子爆弾があんなにも残酷な爆弾なんて、思ってもい
せんでした。なくなった方々のことを考えるとあまりにも
悲惨ですごく悲しくなりました。あの授業をうけて今思うこと
は、私たちが今幸せに生きていけるのは、戦争でなくな
った方々のおかげなんだと思います。私はまだ子供で、
戦争も体験していません。想像で話を聞くことしか
できないので、よくわからない所もありました。でも、意味がわ
からなくても、原子爆弾がどれだけすごい物なのか、というの
はすぐにわかりました。私は、今日うけたこの授業の内容は
おぼれないと思います。いや、絶対におぼれません。これが今、
私がなくなった方々のためにできる事だと思っています。
この授業のおかげで、戦争について、原子爆弾について、
深く考えるようになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は授業を受け、原爆のおそろしさを
知りました。

本で言売んだり、話を聞いた事はありませんが、
くわしく説明が無かったので、授業で
言われたのが真実というのが分かりました。

私は、兵器が無くなってほしいですが、何かを守る
ためにも武器が必要になっている所が、とても
むずかしい問題だと私は思います。

このような戦争のおそろしさを伝える言売は、もと
教科書に書いた方がいいと思います。

戦争の無い平和な世の中に産まれた事を、
私は幸せに思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この前は、貴重な話を聞かせてくれて、ありがとうございました。

これまでは、戦争や原爆は、おそろしいと聞いていましたか、あまりよく知りませんでした。でも、今回原爆の威力について教えてもらい、自分が予想していたよりもおそろしいものと知り、おどろきました。

今回教えてもらったことは、忘れてはいけなないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原子爆弾の印象が、
変わりました。なぜなら、原子爆弾の威力は知って
いるつもりでしたが、もと強かったからです。
心に残ったのは、原爆資料館に行ったときの
話と原子爆弾の温度です。原爆資料館
に行ったときの話では、原爆資料館のマネ
キンを見て「きれいすぎ」と言ったところ、
僕はその言葉にしゅげきを受けました。

原子爆弾の温度では、太陽より温度
があついと聞いておどろきました。そして、
体中の水分を蒸発させるのは二わいと
思いました。こういうことがありたくさん
の人が死ぬので戦争はいけないとあら
ためて実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

池田 眞徳さん、今日は第二次世界大戦のことをくわしく分かりやすく教えてくれてありがとうございました。ためになるお話をたくさん聞けようでした。ありがとうございました。

その中でも一番心に残ったお話は2つあって、1つ目は池田さんのお父さんが実際に原子爆弾にあって時の原子爆弾の色、ドラム缶から10mも飛ばされたというお話です。聞いていただけでも原子爆弾のいかにおそろしさが伝わってきました。

2つ目は池田さんのお父さんが元安川の中で亡くなられた人を運んだりしてとらたというお話です。今は平和な国だけど、そんなひどい事をしてはいけない時代があったのだということもちゃんと自覚できました。

その他にもしょう言者のお話の中での「自分の目の前にいた親子が白い光にっまされて消えた。」というお話や、「仕事場の建物があくのを待っていた男性が原子爆弾のえいきょうでかけたけを残して消えた。」というお話がとてもしょうげき的でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日の授業を聞き、戦争のおそろしさについて学びました。

最初は「平気」と思っていました。しかし平気ではありませんでした。

気持ちが悪くなっていました。特に気持ちが悪くなった所は

ひばく者を狙かけるところで、やけてしま、たうアをつかみ持ち上げよう

として、皮膚がとれてしまう所を想像した時です。他にも、

うじ虫が人間の皮膚をたべたりしている所を想像したときです。

すごくつらかったです。この話を聞いた後私は平和な時代に生きてい

ることに感謝しました。また戦争はつらいものだといろいろな人に

知ってもらって戦争をもう起こさないようにしたいです。

私は戦争はいじめに似ていると思いました。いじめは相手だけを

苦しめる事、戦争も同じだなと思いました。戦争とは、国と国で

戦います。私はなぜ、国と国が戦う必要があるの？と思います。軍の人、

はすごく大変だと思っています。私は戦争をその場で見ていたないので

真実は、しても様子は、しっかりと思いつかれません。でも真実を知っていな

ければ、また戦争が起こるかもしれません。だんだん真実を伝えられる人

が少なくなっている事はよくないと思います。もっと伝えられる人が

小えたらいいと思います。原爆く先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、わざわざ学校にまで来てもらい本当に
ありがとうございました。原爆先生のお話で一番
心に残ったのは、人を助けようとする池田さん
の思いです。私は戦争を体験していないので
今まで戦争の恐怖をあまり考えたことは
ありませんでした。ですが今日のお話を聞いて
戦争の恐怖について深く知ることが
できました。本当にありがとうございました。
また、今回の学習で私も自分の考えを持ちました。
そして学んだことを忘れず、戦争の恐しい
出来事をいろいろな人に知ってもらい、
いろいろな人に戦争の恐しい出来事について
一人一人の考えを持ってもらいたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆が落ちてからすぐに光って約1秒後に爆発する
ということをはじめで知りました。

あと爆発にまきこまれると、ひふがはがれおちてしまうということも
知りました。

原爆でたくさんの方が死んでしまうというおそろしいこと
になってしまうのもうこんなことは絶対におきてほしくないし
思いました。

だから今平和であるということを幸せに思い大切に
したいし、この学習から学びました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講してわかったこと
があります。それは単戈争のおさんさ^{じゅんご}と広島や長崎^{ながさき}をはねた
原爆1リトルボールの威力がウラ^{うら}ンゴルフボール1個分
で広島をあん^{あん}な^なに^にするとは思いませんでした。
すかて^{すかて}か^かは^はく^くは^はつ^つしてあれか^かと思^{おも}い^いまし
た。た^たか^かゴルフボール1個であの威力な^なん^んて
ま^ま、た^たく^く想^{かん}象^{さう}以上^{じょう}でした。これからは
絶^{ぜつ}対^{たい}や^やて^ては^はい^いけ^けな^ない^いと思^{おも}い^いまし^た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この授業を終え、一番強く思ったのは、もう2度と戦争をしてはいけないということです。授業では、原爆のおそろしさ、さんくさを教わりました。池田先生のお父さんの体験した話を一部、聞かせていただきましたが、助けようとしても、かえって相手を苦しませてしまう、というのはとてもつらいと思いました。戦争をおこなしてもいいことはないし、悪いことばかりです。死者がたくさんでるし、助かっても悲しい思いをする人がいます。そして、戦争が始まったら、なかなか終わりません。では、その戦争を2度とおこなないようにするには、自分の子どもなどに自分の知っている戦争を教え、どんどん伝えていくことが大切だと思います。でも、残念ながら、国どうし、または国の中でも争っている国があるので、それをどうするかは、みんなで考えていけるといいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この授業を聞いて、戦争への関心が増えました。大きな爆弾が一瞬にして町をなくす。その衝撃や熱さ、放射線で大くさんの人か亡くなった。そういう話を聞いて、涙が出そうに、いや、出ていたのかもかもしれません。皮膚がかんたんにズル、とぬける、こんな小さいこと想像もできません。でも、本当にあったと信じたくありません。ないのが「当たり前」の世の中に生きているから。核兵器は絶対いらない、あ、ちやいけなしいと思います。池田さんから聞いた話、義三さんから私たちへのメッセージ、すべてが一生私の頭にあり続けると思います。そして、この授業で知ったこと、戦争はや、てはいけないということを、後世に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは学習テキストの写真を見ておそろし
しいと思いました。広島に投下された原爆
「リトルボーイ」は約5秒もあり、それが広島市を
焼きつくしたんだなあと思うところがあります。
原子爆弾を投下する候補で「あ、た横浜、
新潟、京都に投下されなくてよかったです
なあ」と思っています。長崎で投下する時に天候がよくな
ってしまい投下されたのは悲しいです。
今回、原爆先生の特別授業を受講してよかったです
なあと思います。ぼくは、原爆のことを後の次代
の人に伝えたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

めり 極て せしくをかんばる にまたハ"んきイに
しけにたじにフー"してうとがウありますので
せりかにはいちやきにせりなにせりまう
をえにかはるのてをえおぬします
またのの?にせりたのてすま木にかた
らつはもまりにつくてせり
つとにせもせろにかんばりまう



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を聞いて原爆に対する考え方が変わりました。今までは原爆について、ちょっと知ってるぐらいでしたが、まさかこんなに醜い物だとは思っていませんでした。

もう二度と広島と長崎の悪夢を繰り返してはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは話を聞いて色々な事を思いました。まず、ぼくは全然広島に原爆が落ちた事を知りませんでした。でも話を聞いてすごく怖い事だったんだと思いました。なぜアメリカは広島をねらわなきゃならなかったのだからかと思いました。しかもぼくたちは今、何にも先知りなくその悲しさ知らなかったのを知れてよかった。あおじいちゃんや高れいの方は被害にあっていない人が多いいと思いますか。当時、ぼくと同じ年頃のの人が被害にあってるから知ってほしいと思いました。あと今は平和な暮らしですがその被害にあった人の気持ちにもなってみてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

今日は貴重な授業を参観させて頂き、忘れられない一日と
存じます。お話を聞けるから原爆ドームに行った時の感覚が
思い出されました。原爆の恐ろしさ、戦争の怖さについて再認識
あることができました。

近年、外国の戦争の様子はTV等で目にするものの、かつて日本が
戦争をし、原爆を体験し、敗戦したという事について意識する
機会が少なくなってきたと感じます。(私が小学生の頃は、生活の
延長上のおかげに戦争の悲しい記憶が存在していたように思います。)

そんな中で、今日の授業は、「語り継ぐ」ことの大切さ、
「知る」ことの大切さを痛感しました。子どもたちもこの授業を通して
戦争について何か感じたり心を動かされたりしたのだらば、
ぜひその気持ちを忘れず持ち続けてほしいと思います。

そして、唯一の被爆国の一人として平和や命について
考え続けていける人になれるよう願っています。また、
それが大人である私の責任なのかなと思います。